

連盟ニュース

No.288

神奈川 1

2009.1.13



「志賀高原・横手山の樹氷」 撮影:トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

第14回全国登山者自然保護集会における記念講演の概要報告(小野寺)	P2
ハイキングクラブの活動に思う!(小野寺)	P3
定期理事会のお知らせ	P3
2009年関東ブロック救助隊深雪搬出訓練/交流集会 開催のお知らせ	P4
丹沢・広沢寺の岩場清掃集会 2009(第10回)ご協力をお願い	P4
「ファーストエイド講習会」のご案内	P5
ハイキング委員会報告	P6..8
2009年ハイキングリーダー学校日程	P9
2009年度ハイキングリーダー学校入校案内	P10
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定	P11
県連のスケジュール	P12



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-18-2 永田ビル 3 階

発行責任者 後藤 真一

編集責任者 村松 勝

TEL/FAX 045-434-2726

<http://www.k-rouzan.net/>

第14回全国登山者自然保護集会における記念講演の概要報告

(演題「地球温暖化と山岳自然への影響について」講師:西岡秀三氏)

1. 地球温暖化が確かに起きている

日本各地の気温が上昇している、世界の大部分で気温が上昇している、世界の平均気温は100年間で0.74℃上昇した、世界の海面が100年間で17cm上昇した、ヨーロッパアルプスやヒマラヤなど山岳氷河が減少している、海面の上昇も明らかになっている、北極域の海氷や氷床が減少している。

2. 地球温暖化の原因を探る

人間の活動によるCO₂などの温室効果ガスの増加と地球の表面温度を左右する太陽光・エネルギー放射と宇宙への反射がともに重要な要因である。

3. 地球の温暖化で何が起きるか分からない

米・みかんなどの農作物では田植え時期と収穫量の変化や適地の移動、畜産では飼料地の移動、松枯れの途上、花が早く咲く、杉花粉の増加、ブナ林の衰退、湿原の乾燥化、高山植物への影響、蝶や鳥の移動、雷鳥の生息への影響、秋刀魚の北上化、鮭の循環を崩す、少雪化で水資源の確保への影響、蚊(ハマダラカ・ヒトスジシマカ)の国内生息地域拡大と感染症の広がりによる健康への悪影響の懸念など南から北へ年1℃の温暖で日本列島の自然の恵み・生態系に変化をもたらす。

国外を見ると、北極域の海氷減少が海流を変えさせているだけではなく、海面水温上昇により植物プランクトンの量減少・動物プランクトンの量減少・魚の餌さ減少が一連の循環を悪くし漁獲量の縮小と生態系に影響を与えている可能性があるとしている。

又気候への影響として、熱波や干ばつなどの異常気象、森林災害などの頻度増加、洪水・ハリケーンなどの自然災害、食料・エネルギーの問題、地域紛争、気候変動による難民など国際社会の不安定化をかもし出していると懸念している。

4. 日本国内におけるCO₂排出量70%削減(2050年までに)プラン

目標の設定: ゆっくり社会・自然志向の社会と技術志向の社会へ。

5. 明日のために何をするのか!!

植林によるCO₂吸収の促進、農地・放牧地の土壌への炭素貯蔵量増加、歩行者・自転車利用に向けた町づくり、バス・電車利用の増大、低燃費車・燃料電池車・ハイブリット車の普及、住宅(太陽光発電パネル・給湯器・電気機器などの効率化)・ビル(太陽光の取り入れ・効率の照明・屋上緑化など)におけるエネルギー利用効率の向上、工場におけるCO₂回収・貯留技術の積極的利用、廃棄物処理場での焼却に伴うエネルギーの回収、原子力発電・風力発電・太陽光発電によるエネルギー供給と石炭からガスへの燃料転換などCO₂排出量削減のための技術集約・必要資金の投入と実施方法の確立が急がれる。

6. 私たちが今やることを考える

地球環境の悪化に立ち上がる、われわれの山を守る、ライフスタイルを変える、例えば一人一日1キログラムCO₂を減らすとして、無駄なゴミを減らす、温度調節をこまめに、水を節約する、効率のよい家電製品に替える、エンジンを止める、待機電力を節約するなどアイデアを出し合い実行することが求められる。

県連理事／小野寺英夫

ハイキングクラブの活動に思う！

川崎ハイキングクラブの渡辺のり子さん(50代)は、2001年の10月川崎市民マラソン 10km に初挑戦、その年11月河口湖日刊スポーツマラソン 24.5km に、12月ホノルルではフルマラソンに挑戦し完走している。今ではマラソンの魅力に取り付かれている一人である。その後もホノルルマラソンをメインに近郊の諸マラソンに参加し、2006年から与論マラソンにメインを移し楽しみを続けている。

数年前からこの刺激を受けた会員に、既にフルマラソンに挑んでいた会員が加わり、多摩川河川敷での定期的に行われるトレーニングに参加する会員が年々増えている。アスファルトやコンクリートに覆われていない着地に優しい道を会員それぞれの能力に応じ5・10・20km と黙々と走っている。2008年の与論ではリレーフルマラソンに15人が三組に分かれタスキを繋いでいる。しかしながら、会員の方々が膝・半月板・アキレス腱などを痛めないよう無理せず気負わずチャレンジし続けることを願う。又走ることが心肺機能の向上やストレスの解消、そして、登山における持久力・足腰を鍛えての柔軟性による転倒防止に結びつくなど期待するところもある。もう一つ、山の仲間との交流の質を高め、会の活気に一役買い登山を盛り上げているこのことの事実に着目したい。

ハイキングクラブの悩みは高齢化であるが、西宮・明昭山の会は、後退した山登りをコース・スケッチ・山と文学そして散策・スキーなどなど共通の趣味を通じ、交流サークルが自主的に結成されて、生涯を会員として活動している様子を聞き、山の会に入会して良かったとの会員の喜びの声が伝わってくる。元気に登山を楽しむ大いに結構なこと、もう一歩進めてハイキングクラブという貴重な存在その特徴を生かし、何かを別に楽しむ工夫が加わるのも良いではないかと思っている。

(登山時報1月号より転載)

全国連盟／ハイキング委員 小野寺英夫

定期理事会のお知らせ

以下の通り定期理事会を開催します。理事の方のご参集をお願いします。また、理事を出されていない会はどなたか代表の方の出席をお願いします。

記 定期理事会

日時 2009年3月15日(日)
13時～17時

場所 川崎市生涯学習プラザ 201会議室
川崎市中原区今井南町514-1

内容 2008年度後半のまとめ。
2009年度の予定。



2009年関東ブロック救助隊深雪搬出訓練／交流集会 開催のお知らせ

2008年12月9日

主催 関東ブロック協議会

主管 神奈川県勤労者山岳連盟救助隊

- 【開催日】 :2009年2月14日(土)・15日(日)
 【開催場所】 :群馬県 谷川岳 土合周辺
 【集合場所】 :土合山の家 14日(土)午前9:30(15日のみの参加の場合は同日午前7:30)
 【宿泊】 :土合山の家
 【参加費】 :7,500円(土合山の家・一泊二食付,交流会費を含む)15日のみの参加は500円。
 【参加対象】 :関東ブロック協議会所属の各都県連盟救助隊々員・並びに救助隊活動に携わる方
 [東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬・茨城・栃木・山梨]
 【申込締切日】 :2009年1月20日(火)

申込みは各県連盟救助隊事務局でとりまとめのうえ、別紙の参加申込書に記入し、神奈川県連盟・宮澤までお送り下さい。送付先は下記をご参照下さい。

参加者数により要員の要請手配がありますので、**申込期日は厳守**でお願いします。

宮澤 E-mail: haru3miy@orchid.plala.or.jp 海輪 電話 090-4943-7627

- 【装備】 :冬山装備一式. 登攀具一式(ビーコン, プローブ, スコップはできるだけ持参下さい)
 共同装備は各都県連盟救助隊装備をご用意下さい。
 (主管事務局から要請するものもありますのでご協力下さい)

- 【訓練内容】 :深雪におけるの搜索・救助搬出技術訓練

14日(土)

1. 登山者グループ GPSとPCを使用した搜索(机上での解説とデモンストレーション)
2. 山スキーグループ
 - 1) 基本技術講習(ビーコン、プローブでの搜索と梱包方法等)
 - 2) スキー板を利用した搬出

15日(日)

遭難者の搜索・搬出訓練

GPSとPCを使用した搜索(訓練グループ)、シート梱包、スケッドストレッチャーによる搬出、引上げ
 工作・引き下ろし工作 その他

※15日の搬出訓練については、参加者のレベルによってグループ分け・班分けを行います。

○訓練グループ…実際の遭難事故を想定し、搜索、梱包、搬出の一連を実践的な場所で訓練します。

各要素技術、手順について習熟しているメンバーを対象とします。

○講習グループ…ビーコン、プローブによる搜索、シート梱包、引上げ工作などの技術講習を中心に
 おこない、安全地域にて搬出のシステムを学びます。深雪搬出訓練初参加者等を対象とします。

※訓練グループについてはあくまでも訓練ですから、あらかじめ各連盟で技術習熟度をよく確認し、参加グループの選択・割当てをしていただくようお願い致します。

丹沢・広沢寺の岩場清掃集会 2009(第10回)ご協力をお願い

1. 名称: 丹沢・広沢寺の岩場清掃集会 2009(第10回)
2. 日時: 2009年3月1日(日)9:00~12:00(集合8:30)
3. 場所: 丹沢・広沢寺の岩場(集合場所;広沢寺前駐車場)
4. 内容: ①広沢寺に岩場とその周辺の清掃、②地元の里山作り運動への協力
5. 持ち物: 軍手
6. 連絡先: [広沢寺の岩場を守る会 事務局]

〒186-0003 東京都国立市富士見台 1-27、1-21-106 安村 淳

電話:042-575-6131 E-mail: mgorilla@ma.ejnet.ne.jp

「ファーストエイド講習会」のご案内

2009.01 神奈川県連・遭難対策部

山でアクシデントが起きた時はどうすればいいでしょうか？その場の持ち物を使い、自分たちで即座にできるファーストエイド(応急処置)の技術を学びましょう！

- **主催:** 神奈川県連・遭難対策部
- **講師:** 高津久美
MFA(メディック・ファースト・エイド)
インストラクター
- **日程:** 2009年2月22日(日)
- **場所:**
かわさき健康づくりセンター・会議室
川崎市川崎区渡田新町3-2-1
電話(044)333-3741
京急線「八丁畷駅」～徒歩8分
- **服装:** 汚れてもよい動きやすい服装
- **タイムスケジュール:**
受付9:15講習9:30～休憩(12:30～13:30)～16:45終了予定
- **昼食:** 休憩時間に各自(研修室内での飲食も可能ですが、ゴミはお持ち帰り下さい)
- **費用:** 労山会員:2,000円・一般:3,000円
- **対象:** 登山・ハイキング・クライミングなど
愛好者

■ 主な講習内容:

必携装備の紹介、出血のコントロール、体位の変換、包帯の使い方、捻挫・打撲・骨折の処置、疾病、総合的なシミュレーション

■ 持ち物:

三角巾、筆記用具

※ 持っている方のみ

(新規購入不要):

救急パック、スーパーのビニール袋、ストッキング、ストック、折畳傘

■ 申込先:

遭対部・森 電話 090-4020-2260
kanagawa_soutai@yahoo.co.jp
メッセージプラス 050-3488-3765

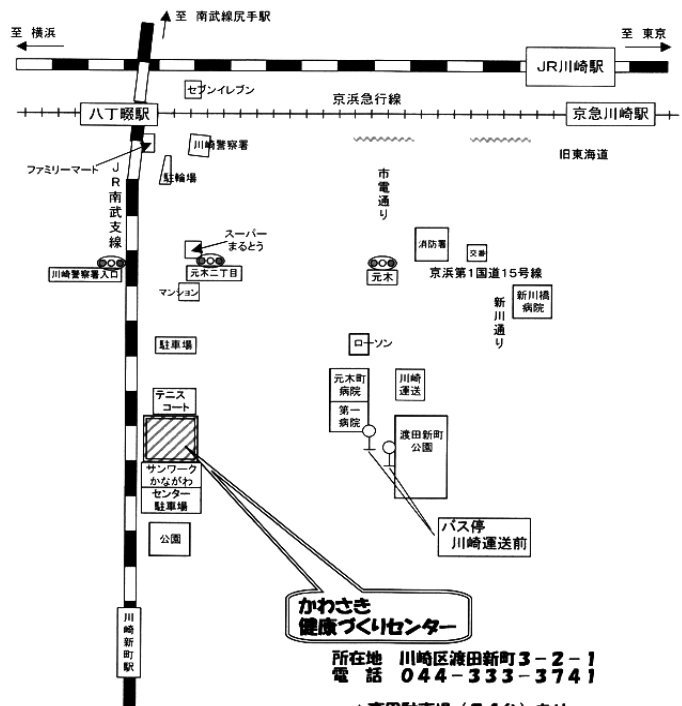
※申込締切:2月15日(日) 定員30名
に達し次第締め切らせていただきます



2008年ファーストエイド講習の様子



2008年ファーストエイド講習の様子



ハイキング委員会報告

加藤

11/16 修了式 県連盟の会員として事務局がどこにあるのか知っておく。

ハイキングリーダー学校を修了された方の努力を認めて委員長より修了証書と記念品を贈り、その後、近くの居酒屋でハイキングリーダー学校の感想を話し合うと共に来期の活動への要望を聞きました。

今後の活動に反映させていきたいと思います。受講者の皆さん 8 ヶ月間ありがとうございました。今後も知識や技術を学び安全登山を行なうと共に、ハイキングリーダー学校で教わったことを会の皆さんにも伝えてください。(加藤)受講者8名 講師5名

修了者	神原大知(川崎ハイキングクラブ)	門前かづえ(横浜ハイキングクラブ)
	西川憲男(横浜ハイキングクラブ)	清水やす子(横浜ハイキングクラブ)
	佐々木愛子(藤沢山の会)	高橋幸子(横浜ハイキングクラブ)
	前田美智子(藤沢山の会)	高杉恵美子(横浜ハイキングクラブ)

参加者の感想

ハイキングリーダー学校に参加して

10 月 19 日ハイキングリーダー学校 6 回目の山行に参加しました。

澄んだ青空のもと、西丹沢の世附権現山に登りました。

新松田駅から細川橋バス停まで行き、杉林の中を沢筋に沿って歩きはじめ権現山まで 2 時間 45 分の道程を、地形図で特徴的な部分を見つけて現在地を確認し、細めにコンパスを合わせて方向を確認しながら進んで行きました。

日本杉峠手前の崩落箇所では注意しながら素早く通り抜けたり、途中で行動食をとりエネルギー源を補給したりと、登山を始めて一年目の初心者にとっては全てが学習です。安全登山も蔓必要を本格的な事を学ばせてせ、ただいまも月本杉峠から権現山までは一つ目のピークを下るとそこからは急登で日頃体を甘やかしている事に後悔しながらも、ブナの木、やまぼうし、朴の木(葉っぱが朴葉)何種類かのどんぐりなど葉や実や木などを観察しながらの登りだったので、楽しみながら頂上に着くことができました。

権現山で昼食をとり、そこからの下りは不明瞭な尾根道でいくつも尾根があるように見えて迷ってしまいそうな所でした。踏み跡や赤テープを探しピークやコルを確落しながら尾根を外さないように浅瀬入口に下り、丹沢湖が見えてきた時はホッとしました。湖面が太陽の光でキラキラ輝いてとてもきれいでした。

ハイキングリーダー学校は残すところ「受講生の力で計画を立てる山行」一回だけになってしまいました 0 卒業して「連れてってもらっただけの山行」からも卒業できたら嬉しいです。

横浜ハイキングクラブ 門前かづえ

県連ハイキングリーダー学校養成山行 7

扇山・百蔵山

いよいよ、修了山行です。生徒全員で案を出し合い扇山から百蔵山と決定。どちらも行った事の無い私は、山の名前の華麗さ、可愛さに心引かれました。

鳥沢から貸切状態のバスで梨の木平へ。‘リスですよ’と運転手さん、道路上に可愛いリス。曇り空の下、梨の木平で高杉さんの号令で体操、コンパスを合わせ、リーダー高橋さんを先頭に 9:30 出発。杉、桧林の日も射さず景色も見えず寒い中、色取り取りの落ち葉を踏みしめながら急坂を登って行くに連れ、じんわりと汗ばみ始め、山登りしてると言う実感が少しずつついて来ました。

途中見えるはずの富士山は雲が多くて見えません。残念。大久保のコルを右に登って 11:00 扇山到着。近くに見える山々は紅葉真盛り。広々とした平らな頂上で 25 分間で昼食を済ませコンパスを合わせ出発。コル迄戻り転げ落ちそうな急坂を 300m 程下りカンパノ頭へ。カンパノ頭って？その先地形図では 2ヶ所ある分岐を見落としたのか 1ヶ所しか行き着かず、宮谷分岐を確認し、紅葉の中登ったり下ったりして百蔵山 13:25 到着。ここでお汁粉タイム！寒い山頂での清藤講師お手製の小豆とお餅入り熱くて甘いお汁粉は最高、ご馳走さまでした。百蔵山の百太郎伝説も聞け、心も身体も温まって 14:15 下山開始。快調に百蔵山登山入口バス停 15:15 着。その後日本三奇橋の猿橋観光、橋と岩と紅葉の景観に感動！富士山を見る事は出来ませんでした。お汁粉と猿橋に大満足。さほど疲れも無く心地良い山行でした。

反省点としてはペースが達すぎた事です。加藤、清藤講師を始め皆様有難う御座いました。これからもこのメンバーで山行したいですね。

横浜ハイキングクラブ 清水 やす子

2008 ハイキングリーダー学校に入校して

4月3日に入校式が有り、10日後の13日に第1回の山行が有りました。逗子から森戸川を上って行き、二子山から阿部倉山分岐を経た下山するコースです。逗子・鎌倉と言うとピクニック的な感じがしますが、地形図の見方などきめ細かな指導をして戴きました。常に「現在地」を地図上で追って行くこと。迷ってから探すとなかなか解らないと言われ、地形図を見続けて歩きました。土がけ、岩がけの記号など気にして歩いた事はありませんでした。

二子山から阿部倉山分岐までの道がややぬかるんでいるとの事で、増田講師がロープを用意してくれました。ロープにシュリングを巻き付けて確保しながら下る訓練が有りましたが、実際に自分がリーダーとしてロープを持参し、セッティングするのは至難の業と言うのが本音の感想でした。

鷹取山での岩トレは私用で参加出来ず、葛葉沢は雨のため中止になった為、今年は岩に触れる事が出来ませんでしたので、来年の講習に参加させて戴く事を楽しみにしています。

ビバーク体験と赤岳は、「寒さ」を体験させて戴きました。テント泊は、20年位やっていませんでしたので、大変こたえました。「安全登山」を考えると、「テント泊」は、私の場合「禁止事項」になりました。

机上講習では、「山の天気/雷」「救急法」等について学びました。それぞれ大変丁寧に教えて戴き、そのときは納得したつもりでいましたが、今テストが有ったら赤点になりそうです。明日からもう一度勉強したいと思います。

私は、ハイキングリーダー学校が無かった 20年位前に、リーダー学校に入校して勉強させて戴きましたが、卒業後殆ど山に行かず、知識を身に着ける事が出来ませんでした。今回はそのような事の無いように、本を買って頑張りたいと思います。

入校して8ヶ月が過ぎ卒業出来る事になりましたが、机上も実技も全て充実した内容で、受講して本当に良かったと思っています。

講師の先生方 本当に有り難うございました。

横浜ハイキングクラブ 西川 憲男

ハイキングリーダー学校を終えて

2008年4月から始まり11月21日の終了式までの7ヶ月間。やっと終わったという気持ちと、やり遂げた気持ちが入り交じっています。

リーダー学校に入る事にはためらいがあり、「え～ わたしが？ リーダー？」
横浜 HC に入り半年、登山の基礎知識は全くなく、今までのハイキングは誰かに連れていってもらい、後に付いていく事しかしていませんでした。少しでも楽しく、安全なハイキングを続けて行く上で役立つだろうとの思いで受講する事に決めました。

一回目の机上、これからどのような勉強をするのか、私に理解できるのか不安でした。
読図の基礎、コンパスの使い方、気象、磁北線って何？から始まりました。講師の方から丁寧な指導を受け、幅広い知識を教えていただきました。

受講してみて印象に残ったことは、鷹取山での岩トレ、最初は怖くて身体が緊張し、心臓がドキドキしているのが自分でもよくわかるほどでした。高いところから下を見ると足がすくみました。何回も練習をしていくうちに緊張感は薄れました。後で話を聞いてみると何人かの受講生は怖くなく楽しかったと言っていました。

赤岳 行者小屋テント泊、夜は冷え込み、指先がかじかみながら、みんなでご飯を炊き、豚汁を作り楽しい一時でした。小屋からの夕焼け、雲海はとても綺麗で見入ってしまいました。

最後の計画養成山行の扇山。百蔵山ではリーダーを引き受けてしまいましたためらいましたが、リーダーをすることは良い勉強になり、自分自身成長することが出来たと思い感謝しています。講師のアドバイス、皆さんの協力で無事終えたことに感謝申し上げます。

リーダー学校を受講する機会を設けて下さった講師、たくさんの方々本当にありがとうございました。

横浜ハイキング 高橋幸子

自然保護委員会報告

日時 12月22日(月)19:00～21:00

出席者 高橋、萩原(藤沢山の会)、磯部(地平線の会)
大用(川崎 HC)、関根(横浜 HC)、金森(みずなら)

議題 09 クリーンハイク実施計画の検討

内容を例年のような形式とするか、又はコース、規模等を変えて新しいスタイルにするか意見交換を行った。結論は1月の委員会で方針及び実行委員長を決め、2月に実行委員会を編成し、スタートすることとした。

事務局長会議報告 12月9日

出席会 川崎労山、川崎ハイキングクラブ、アルパインクラブ横浜、横浜ハイキングクラブ、横浜こぶしの会、藤沢山の会、小田原ナーゲル山の会、相模アルパインクラブ、みずなら山の会、久良岐ハイキングクラブ、雪童山の会、やま++ 以上12会

県連からの報告:

- ・全国自然保護集会の報告とお礼。
- ・第2回クライミングコンペの報告。
- ・関東ブロック雪崩講習会の案内。
- ・全国臨時評議会の報告。新特別基金について
- ・カレンダー配布。

2009年ハイキングリーダー学校日程及び内容

ハイキング委員会

日程	課題	内容	持ち物	講師 (予定)
4/2 (木)	入校式・机上講習 ハイキングリーダーとは	労山の考え方・会活動 計画書・報告書の書き方 地形図の見方/鎌倉	筆記用具 1/25000 地形図コンパス	中山 加藤 清藤
4/12 (日)	山行 森戸川から二子山	安全山行(歩き方・持ち物) 地図の見方/鎌倉	日帰り装備 地図、コンパス	清藤 山崎
5/7 (木)	机上講習 岩場の通過	ザイル・シュリング・カラビナの使い方	シュリング カラビナ	増田
5/17 (日)	山行 鷹取山/湘南	ロープワーク 三点確保	日帰り装備	増田
6/6~7 (土~日)	山行 ビバーク体験	一泊山行(ビバーク) 行動中の判断と対応	日帰り装備	加藤
6/18 (木)	机上講習 山の天気/雷	天気図の見方	筆記用具	増田
7/16 (木)	机上講習 救急法	セルフレスキュー 応急処置	筆記用具 三角巾	清藤
8/9 (日)	山行(予備日 8/23) 葛葉沢/丹沢	川歩き・沢とはどんな所 岩場の通過	日帰り装備 沢装備	増田
9/17 (木)	机上講習 山での生活技術	山行中のアクシデント 一泊山行の装備	筆記用具	加藤
9/26~9/27 (土~日)	山行 赤岳/八ヶ岳	リーダーシップ メンバーシップ	一泊装備 (テント泊)	小林
10/15 (木)	机上講習 ミーティング	ミーティング 山行計画の作り方	筆記用具	清藤 山崎
10/18 (日)	山行 西丹沢/世附権現山	地図にない道 地形を読む	日帰り装備	加藤
11/8 (日)	山行 未定	終了山行 自分達の力で計画する	日帰り装備	清藤 山崎
11/20 (金)	修了式	修了書授与 反省会・懇親会	県連事務所	全員

全体活動予定とオプション計画

3/20~3/22 (金N~日)	雪になれる 湯の丸山/小諸	雪上歩き、アイゼン歩行 スノーシュー体験	一泊装備 15期生限定	小林
5/8~5/10 (金N~日)	はなの観賞 佐渡島/新潟	シラネアオイ他花観賞	一泊装備 県連会員	増田 清藤
6/20~6/21 (金~日)	キャンプ 西湖キャンプ場/山梨 県	キャンプ、山菜、星空、ロー プ	一泊装備 県連会員	中山
7/12 (日)	山行(昨年中止のため) 葛葉沢/丹沢	川歩き・沢とはどんな所 岩場の通過	日帰り装備 15期生対象	増田

2009 年度ハイキングリーダー学校入校案内

ハイキングリーダー学校では、登山の基礎技術の習得、安全山行に対する知識、統率力を身に付けるようにします。目標としては新入会員の講師ができ、夏山一泊程度のリーダーが出来る事とします。

記

期 間：2009 年 4 月 2 日（木）～11 月 20 日（金）

場 所：「かながわ県民センター」横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 045-312-1121

時 間：PM7：00～9：00

講 習：机上講習と実技山行（内容は右表による）

人 数：10 名

受講料：10,000 円

申込み：受講申込書に記入の上、下記へ連絡して下さい。（4 月 2 日締切）

加藤正敏（藤沢山の会） 〒253-0052 茅ヶ崎市幸町 6-13-206

TEL. 0467-87-7080 090-8081-4661

清藤秀子（川崎ハイキングクラブ） 〒250-0875 小田原市南鴨宮 3 丁目 26-1-102

TEL. 0465-48-2153 080-5055-2078

入校式の持ち物：申込書、受講料、筆記用具、コンパス

地形図 1/25000 鎌倉（折らないで丸めた状態で持参して下さい）

※持ち物、他の問い合わせは上記連絡先にお問い合わせ致します。



第 16 期ハイキングリーダー学校受講申込書

氏名	生年月日	男・女	血液型	型
住所〒	電話			
	携帯			
所属会名	遭対基金	□		
主な山行歴				
抱負・要望				

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎ハイキングクラブ 報告 二瓶 誠 計105名(男51 女55)平均60歳		
11/16 生藤山/高尾・陣馬(5) 11/19 大鹿山 / 大菩薩嶺(11) 11/20 武奈ヶ岳/比良山系(1) 11/22～24 櫛形山・御座山/甲州(8) 11/23 牛ノ寝通り/大菩薩嶺(17) 11/29～30 鷹ノ巣山/奥多摩(2)	11/30 青葉台ふるさと村 / 陶芸(12) 12/2 鎌北湖/奥武蔵(3) 12/6 大山北尾根/丹沢(5) 12/7 赤穂浪士引き揚げルート(32) 12/7 青梅・浅間山/青梅丘陵(16) 12/9～10 石割山大平山/富士五湖(10)	12/12～13 鷹巣山・元箱根散策(12) 12/13～14 笠丸山/西上州(12) 12/13～14 大山北尾根/丹沢(3) 12/13～14 鬼ヶ岳・十二ヶ岳/富士五湖(8)
藤沢山の会 報告 中河原 昭夫 計85名(男38 女47) 平均61歳		
12/3 千葉・伊予ヶ岳(7) 12/6 大倉・芋煮会(14) 12/7 大山三峰(9) 12/14 茅ヶ岳(4) 12/14 丹沢・丸尾山(12)	12/20～21 姥子温泉・忘年山行9コース(45) 12/28～29 女峰山(4) 他 10山行 1/5 岩戸山 1/10 千葉・富山	1/12～13 ハヶ岳 1/17-18 富士山 1/24 バードウォッチング 1/31 沼津アルプス 2月 丹沢・雪山
川崎勤労者山岳会 報告 小池 秀子 計39名(男26 女13)平均 歳		
12/6 大山ボックトレニング 12/7 湯河原幕岩 12/12-14 谷川岳天神尾根雪トレ	12/20 川苔山 12/20 湯河原幕岩 12/21 伊豆城山	12/28 高尾陣場山
横浜こぶしの会 報告 田辺 美由紀 計29名(男9 女20)平均51歳		
12/2 仏果山(1) 1/6 鎌倉(6) 2/21 鍋割(4)	3/20～21 大菩薩麓(2) 4/23 鐘が嶽(2) 5/26～29 燕岳(3)	6/31～1 竜が岳(4) 1/18 シダゴ山
横浜ハイキングクラブ 報告 計名(男 女)平均 歳		
11/1 黒斑山(5) 11/7 ～8 雲取山～飛龍山(4) 11/8 ～9 旧信越線跡ウォーキング(11) 11/9 丹沢三峰山(2) 11/16 向山(17) 11/22 明神ヶ岳(8)	11/23 天城山縦走(9) 11/26 顔振峠～黒山三滝(9) 11/29 南高尾(13) 12/7 岩櫃山(15) 12/14 七沢温泉(森林公園)望年山行(32) 12/21 草戸山	12/23 奥武蔵・蔵山(6) 1/12 ～14 草津スキー1/25 餅つき山行(影信山)
アルパインクラブ横浜 報告 岸 計名(男 女)平均 歳		
12/4 塔ノ岳(1) 12/5 ハヶ岳・春日溪谷(4) 12/6 箱根・明神岳(15) 12/6 ハヶ岳・ジョウゴ沢,さんじゃ峰ルンゼ(3) 12/7 丹沢・大倉尾根-表尾根(2) 12/7 秩父・二子山(2)	12/13 大山(1) 12/13-14 谷川岳・西黒尾根(下部)(7) 12/15-16 ハヶ岳・天狗尾根(2) 12/20-21 甲斐駒ヶ岳(3) 12/21 秩父・二子山(2) 12/23 越沢バットレス(3)	12/23 明神が岳(3) 12/28 浅間山,黒斑山(2) 12/28-30 鹿島槍ヶ岳・東尾根(3) 12/28-31 甲斐駒ヶ岳・黄蓮谷(3) 12/28-30 ハヶ岳・ジョウゴ沢(5) 12/31-1 鳳凰三山(4)
やま十十 報告 栗田 彰 計16名(男11 女5) 平均 45歳		
12/7本社ヶ丸(2) 12/10勉強会(12) 12/17例会(14)	12/20～21雲取山(1) 12/23四阿山(9) 12/26～29仙丈岳・甲斐駒(2)	1/2戸倉三山(1) 1/10～11天狗岳

*県連のスケジュール

●1月		●2月		●3月	
1	木	1	日	1	日
2	金	2	月	2	月
3	土	3	火	3	火
4	日	4	水	4	水
5	月	5	木	5	木
6	火	6	金	6	金
7	水	7	土	7	土
8	木	8	日	8	日
9	金	9	月	9	月
10	土	10	火	10	火
11	日	11	水	11	水
12	月	12	木	12	木
13	火	13	金	13	金
14	水	14	土	14	土
15	木	15	日	15	日
16	金	16	月	16	月
17	土	17	火	17	火
18	日	18	水	18	水
19	月	19	木	19	木
20	火	20	金	20	金
21	水	21	土	21	土
22	木	22	日	22	日
23	金	23	月	23	月
24	土	24	火	24	火
25	日	25	水	25	水
26	月	26	木	26	木
27	火	27	金	27	金
28	水	28	土	28	土
29	木			29	日
30	金			30	月
31	土			31	火

メモ